

5 学校教育施設

(1) 施設一覧

施設名	所在地	基本的な方針	
蒲郡南部小学校	神明町 22-3	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
蒲郡東部小学校	豊岡町池田 3	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
蒲郡北部小学校	清田町間堰 52	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
蒲郡西部小学校	神ノ郷町壺町田 10	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
三谷小学校	三谷町迫 1-1	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
塩津小学校	竹谷町今御堂 31-1	複合化	現地にて公民館・保育園と複合化
大塚小学校	大塚町大門 42-5	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
形原小学校	形原町御嶽 34-2	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
西浦小学校	西浦町宮地 10	複合化	現地にて中学校・公民館と複合化
形原北小学校	金平町屋敷田 1	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
中央小学校	緑町 3-49	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
三谷東小学校	三谷町南山 1-7	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
竹島小学校	府相町三丁目 40	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
蒲郡中学校	新井町南 111	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
三谷中学校	三谷町原山 1-40	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
塩津中学校	竹谷町上ノ山 2	存続	計画的に修繕を行い、適切な時期に建替え
大塚中学校	大塚町南向山 15-3	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
形原中学校	形原町佃 20-1	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
西浦中学校	西浦町原山 1-24	複合化	西浦小敷地において小学校・公民館と複合化
中部中学校	水竹町下川原 11-1	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
ソフィア看護専門学校	五井町高立田 3	存続	計画的に修繕を行い、長期にわたって維持
学校給食センター	三谷町水神町通 12-1	存続	計画的に修繕を行い、適切に維持

(2) 基本的な方針の考え方

- ・小中学校は、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針の再検討を行います。再検討にあたっては、将来的に標準規模に満たない小規模校となる見込みの学校について、近隣学校との集合や小中一貫教育の導入等による規模適正化を検討します。
- ・塩津小学校、西浦小学校及び西浦中学校は塩津地区個別計画及び西浦地区個別計画を踏まえ、建替えの際には他施設との複合化を行います。
- ・看護専門学校は新耐震基準を満たしており、設備更新等を行いながら今後も長期にわたって維持します。

- ・学校給食センターは、市内の小中学校へ学校給食を提供するための共同調理場として、今後も計画的に施設の改修や設備機器の更新を行い、適切に維持していきます。

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	蒲郡南部小学校	所在地	神明町22-3
施設コード	197	施設面積	6,952.25㎡
土地所有状況	市有地：18,486.57㎡ 借地：6,821㎡	建設年	昭和24年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.5	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>新井町、上本町、本町等を通学区域とする小学校で、地域コミュニティーの拠点の一つともなっている。令和2年5月1日時点で、15学級349人の児童が在籍している。施設については昭和30年代に建築された校舎もあり、老朽化が進んでいる。今後は、現地での存続を行うこととし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成30年度の蒲郡南地区のワークショップにおいて、地域の公共施設の一つとして検討がなされた。</p> <p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調設置工事、蛍光灯の製造中止をうけての、LED化対応事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の児童数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度	管理棟（16）空調機更新等工事 特別教室空調設置工事 普通・特別教室棟（3-1ほか）小荷物 専用昇降機改修工事	39,593	
令和5年度			
令和6年度	管理棟（16）外壁等改修工事 北棟東（3-2ほか）外壁等修繕 LED照明導入工事	47,680	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	管理棟（16）空調機取替工事 普通・特別教室棟（3-1ほか）外壁等改修工事 体育館（15）外壁等改修工事 倉庫（12-1）建替工事	81,066	
令和12年度	プール槽・プールサイド改修工事	11,426	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度	普通・特別教室棟（3-1ほか）、 北棟東（3-2）建替工事	1,201,956	
令和21年度			
令和22年度	プール付属屋（21）給排水改 修・ろ過器更新工事	25,549	
令和23年度			
令和24年度	管理棟（16）建替工事	563,010	
令和25年度	体育館（15）建替工事	543,523	
令和26年度			
令和27年度	プール槽・プールサイド改修工事	16,431	
令和28年度			
合 計		2,530,234	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,226	1,234	1,244	
運用コスト	13,121	12,716	14,489	
修繕コスト	4,816	45,152	72,450	
その他	401	353	488	
合計	19,564	59,455	88,671	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	322	332	342	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	蒲郡東部小学校	所在地	豊岡町池田3
施設コード	198	施設面積	5,231.03㎡
土地所有状況	市有地：13,182.17㎡ 借地：1,527㎡	建設年	昭和41年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.4	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>豊岡町、平田町など市北東部地域を通学区域とする小学校で、地域コミュニティーの拠点の一つともなっている。令和2年5月1日現在、14学級294人の児童が在籍している。</p> <p>施設の多くは昭和40年代、50年代に建設されたもので老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成30年度の蒲郡南地区ワークショップにおいて、地域の公共施設の一つとして検討がなされた。</p> <p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>外壁等の老朽化が進んでおり、長期的な使用に耐えられるように改修工事を行う。また、特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の児童数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額(千円)	備考
令和3年度	高学年棟(13-1ほか)トイレ洋式化工事等	14,758	
令和4年度	管理棟(17-1ほか)トイレ洋式化工事 体育館(18-1)トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	53,977	
令和5年度	管理棟(17-1ほか)小荷物専用昇降機改修工事	2,699	
令和6年度	低学年棟(25)衛生設備等改修工事 LED照明導入工事	14,655	
令和7年度	プール付属屋(12)外壁等修繕	1,076	
令和8年度	高学年棟(13-1ほか)大規模改修工事等 管理棟(17-1ほか)外壁等改修工事 下足棟(20-1)外壁等修繕 プール付属屋(12)ろ過器改修工事 プール槽・プールサイド改修工事	158,391	
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	低学年棟(25)空調機改修工事	2,256	
令和12年度	高学年棟(13-1ほか)大規模改修工事等 地下道(23)内装等修繕	924	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度	プール付属屋(24)内装等修繕	1,598	
令和16年度	低学年棟(25)外壁・内装改修工事 倉庫(27)外壁等改修工事	51,566	
令和17年度	管理棟(17-1ほか)大規模改修工事	71,257	
令和18年度			
令和19年度	体育館(18-1)外壁等改修工事 下足棟(20-1)外壁等改修工事	28,408	
令和20年度	管理棟(17-1ほか)小荷物専用昇降機修繕	984	
令和21年度	低学年棟(25)空調機改修工事	6,739	
令和22年度	倉庫(21)外壁等修繕	593	
令和23年度	高学年棟(13-1ほか)空調機・ 外壁等改修工事	18,303	
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度	低学年棟(25)外壁等改修工事	2,740	
令和27年度	管理棟(17-1ほか)外壁等改修工事	9,340	
令和28年度	プール付属屋(12)(24)建替工事 高学年棟(13-1ほか)空調機修繕 プール本体改築工事	182,804	
合 計		623,068	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,295	1,314	1,491	
運用コスト	4,817	4,436	6,031	
修繕コスト	3,143	7,435	68,968	
その他	222	538	504	
合計	9,477	13,723	76,994	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	294	284	297	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	蒲郡北部小学校	所在地	清田町間堰52
施設コード	199	施設面積	4,854.19㎡
土地所有状況	市有地：17,170.72㎡	建設年	昭和27年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.7	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>清田町、水竹町、坂本町など市北部地域を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つともなっている。令和2年5月1日現在、16学級295人の児童が在籍している。</p> <p>施設は昭和20年代に建設された校舎と、昭和50年代に建設された比較的新しい校舎とが混在しており、老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	51～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>外壁の劣化が激しい箇所については、安全確保のための工事を行っていく。また、特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の生産中止をうけて、LED化事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>蒲郡北部小学校の通学区域では、区画整理の進展により現在は児童が微増傾向があるが、その後の人口推計を考慮しながら適正な施設規模を計画していく必要がある。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

昭和20年代に建設された校舎とその周辺の校舎については、早期の建て替えを行う。また、それ以外の校舎についても児童の安全確保のため適切に維持管理を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度	管理・教室棟（12ほか）外壁等改修工事 屋内運動場（8ほか）トイレ改修工事 特別教室空調設置工事	40,291	
令和5年度	給食配膳棟（13ほか）小荷物専用昇降機改修工事	1,712	
令和6年度	LED照明導入工事	7,009	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度	管理・教室棟（12ほか）防火設備等改修工事	1,957	
令和10年度	プール槽・プールサイド改修工事	15,587	
令和11年度	管理・教室棟（12ほか）空調機改修工事等	8,019	
令和12年度			
令和13年度	屋内運動場（8ほか）建替工事 倉庫（17）外壁等改修工事	424,848	
令和14年度	特別教室棟（3ほか）、中央棟・便所棟（4ほか）、 給食配膳棟（13ほか）、特別教室棟（15ほか）建替 工事 プール付属屋（9）外壁等改修工事	1,140,592	
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度	管理教室棟（12ほか）建替工事	520,991	
令和24年度	特別教室棟（3ほか）外壁等改修工事 給食配膳棟（13ほか）外壁等改修工事 中央棟・便所棟（4ほか）外壁等改修工事 特別教室棟（15ほか）外壁等改修工事	18,938	
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		2,179,944	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,674	1,269	2,273	
運用コスト	4,265	3,824	5,566	
修繕コスト	4,060	28,059	65,002	
その他	130	568	650	
合計	10,129	33,720	73,491	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	319	323	304	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	蒲郡西部小学校	所在地	神ノ郷町壺町田10
施設コード	200	施設面積	3,756.17㎡
土地所有状況	市有地：8,949.66㎡ 借地：1,269㎡	建設年	昭和27年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.6	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>中央小学校区を除く神ノ郷町、蒲郡町、宮成町のそれぞれ一部を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在8学級、68人の児童が在籍している。特別支援学級を除けば1学年1学級の小規模校である。施設は昭和20年代に建設された校舎がある一方、平成に入ってから増築された部分とがあり、老朽化が進んでいる。</p> <p>今回は、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行う方針とした。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>一部に外壁の劣化が著しい箇所もあり、児童の安全確保のための修繕が必要である。また、特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造中止をうけて、照明のLED化事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>児童数が非常に少ない学校であり、適正な施設規模について検討する必要がある。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

児童の安全確保のための修繕を行いながら、老朽化した校舎から建て替えを行う。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度	屋内運動場（12-1ほか）トイレ改修工事 特別教室空調設置工事	26,796	
令和5年度	普通教室棟（3-1ほか）外壁等改修工事	14,000	
令和6年度	管理教室棟（1-1ほか）内装等改修工事 特別教室棟（13-1ほか）内装等改修工事 LED照明導入工事	83,893	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	プール槽・プールサイド等改修工事	16,431	
令和12年度	管理教室棟（1-1ほか）空調機修繕 特別教室棟（13-1ほか）等外壁等改修工事 プール付属棟（9ほか）外壁等改修工事	14,104	
令和13年度	普通教室棟（3-1ほか）建替工事	401,299	
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度	管理教室棟（1-1ほか）外壁等改修工事	5,580	
令和17年度			
令和18年度	管理教室棟（1-1ほか）空調機改修工事	3,810	
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度	屋内運動場（12-1ほか）建替工事	363,720	
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度	普通教室棟（3-1ほか）外壁等改修工事	8,641	
令和25年度	特別教室棟（13-1ほか）建替工事 プール付属棟（9ほか）建替工事 プール本体改築工事	464,866	
令和26年度	管理教室棟（1-1ほか）建替工事	317,899	
令和27年度			
令和28年度			
合 計		1,721,039	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,616	1,234	1,639	
運用コスト	3,695	3,390	4,739	
修繕コスト	7,501	25,279	52,912	
その他	578	220	659	
合計	13,390	30,123	59,949	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	70	67	71	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	三谷小学校	所在地	三谷町迫1-1
施設コード	201	施設面積	6,147.25㎡
土地所有状況	市有地：16,033.48㎡	建設年	昭和32年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.7	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>三谷町、三谷北通、豊岡町の一部を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で11学級197人が在籍している。 施設は昭和30年代、40年代に建設された校舎が多く、老朽化が進んでいる。 今後は、現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成30年度の三谷地区ワークショップにおいて、地域の公共施設の一つとして検討がなされた。 今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	56年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>外壁の劣化が著しい箇所も見受けられ、児童の安全確保のための修繕を行う必要がある。また、特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造中止をうけて、照明のLED化事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の三谷小学区の子供数等を考慮して、適正な校舎の規模を検討する必要がある。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

建て替えを念頭に、安全確保のために必要な修繕を実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	管理特別教室棟（14-1ほか）トイレ改修工事 普通教室棟（5-1ほか）トイレ改修工事	13,449	
令和4年度	特別教室空調設置工事	28,567	
令和5年度	普通教室棟（5-1ほか）外壁等改修工事 管理特別教室棟（14-1ほか）外壁等改修工事	75,485	
令和6年度	LED照明導入工事	12,671	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度	普通教室棟（5-1ほか）空調 設備改修工事	6,089	
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度	プール付属屋（8ほか）外壁等改修工事 プール槽・プールサイド等改修工事	18,343	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度	倉庫（11）建替工事	8,905	
令和18年度	管理特別教室棟（14-1ほか）建替工事 普通教室棟（5-1ほか）建替工事 屋内運動場（15ほか）建替工事	1,032,751	
令和19年度	管理特別教室棟（14-1ほか）建替工事 普通教室棟（5-1ほか）建替工事 屋内運動場（15ほか）建替工事	1,032,751	
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度	プール付属屋（8、9）建替工事 プール本体改築工事	181,966	
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		2,410,976	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,226	1,449	1,342	
運用コスト	4,098	3,752	5,218	
修繕コスト	2,295	9,428	52,336	
その他	222	323	428	
合計	7,841	14,952	59,324	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	212	215	215	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	塩津小学校	所在地	竹谷町今御堂31-1
施設コード	202	施設面積	7,277.92㎡
土地所有状況	市有地：16,994.54㎡ 借地：133㎡	建設年	昭和35年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	3.1	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	複合化
【基本方針の説明】	
<p>竹谷町、柏原町、西迫町等を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で、21学級490人が在籍している。 施設は昭和30年代、40年代に建設された校舎が多く、老朽化が進んでいる。 平成30年度に策定された塩津地区個別計画において、現在の小学校敷地に保育園、公民館の機能を集合させた複合施設とすることとされ、複合化に向けて建て替えを行っている。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成29年度に塩津地区においてワークショップを開催し、地域の公共施設について議論をしていただいた。平成30年度に塩津地区個別計画が策定された。</p>	
目標使用年数	25年～68年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調機設置工事、トイレ洋式化工事を行いつつ、複合化に向けて建て替えを行う。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>建替後、計画的なメンテナンスを行い、維持管理をしていく。複合施設化することにより、幅広い世代が利用する施設となるため、これまでとは異なる視点で改修、修繕を行っていく必要がある。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物については緊急的な修繕にとどめ、建替後は予防的な改修を計画的に実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	管理棟（17-1ほか）トイレ洋式化工事	11,154	
令和4年度	管理棟（17-1ほか）トイレ洋式化工事 倉庫（19）トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	40,262	
令和5年度			
令和6年度	屋内運動場（18）建替工事 プール解体工事	381,026	
令和7年度	屋内運動場（18）建替工事 児童クラブ部分建築工事	361,732	
令和8年度	管理棟（17-1ほか）、普通教室棟（9-11ほか）、北棟（13ほか）、倉庫（20ほか）、倉庫（19）建替工事	1,146,295	
令和9年度	管理棟（17-1ほか）、普通教室棟（9-11ほか）、北棟（13ほか）、倉庫（20ほか）、倉庫（19）建替工事	1,146,295	
令和10年度	プール付属屋（22）建替工事 プール改築工事	165,576	
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度	新校舎（児童クラブ部分含む） 外壁等改修工事	48,312	
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度	プール槽・プールサイド等改修工事 児童クラブ空調機改修工事	16,297	
令和24年度	新校舎空調等改修工事	5,969	
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度	屋内運動場（18）外壁等改修工事 プール付属屋（22）外壁等改修工事 倉庫（20ほか）外壁等改修工事 倉庫（14）外壁等改修工事	26,409	
合 計		3,349,326	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,489	1,541	1,409	
運用コスト	4,272	3,881	5,641	
修繕コスト	18,861	8,101	53,415	
その他	857	609	174	
合計	25,479	14,132	60,639	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	527	527	512	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	大塚小学校	所在地	大塚町大門42-5
施設コード	203	施設面積	5,405.11㎡
土地所有状況	市有地：17,168.96㎡	建設年	昭和31年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.8	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>大塚町、相楽町、海陽町を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で17学級289人が在籍している。 施設については昭和30年代から40年代に建設されたものもあり、老朽化が進んでいる。 今後は、現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調設置工事やトイレ洋式化工事、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施するとともに、外壁等児童の安全確保のための改修工事を行う。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の児童数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	普通教室棟(20ほか) トイレ洋式化工事	15,444	
令和4年度	体育館(18-1ほか)トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	26,463	
令和5年度			
令和6年度	普通教室棟(1ほか)外壁等改修工事 管理教室棟(15ほか)外壁等改修工事 普通教室棟(20ほか)外壁等改修工事 体育館(18-1ほか)小荷物専用昇降機改修工事 LED照明導入工事	53,268	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度	プール付属棟(22)外壁等改修工事 プール槽・プールサイド改修工事	40,972	
令和11年度	普通教室棟(20ほか)空調設備改修工事 普通教室棟(1ほか)空調機改修工事	8,171	
令和12年度	管理教室棟(15ほか)空調機取替工事 倉庫(4)建替工事	13,033	
令和13年度			
令和14年度	管理教室棟(15ほか)外壁等改修工事	67,538	
令和15年度	体育館(18-1ほか)外壁等改修工事	30,700	
令和16年度	管理教室棟(15ほか)空調機修繕 普通教室棟(1ほか)建替工事	447,257	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度	普通教室棟(20ほか)外壁等改修工事 体育館(18-1ほか)小荷物専用昇降機改修工事	27,143	
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度	プール槽・プールサイド等改修工事	16,431	
令和26年度	管理教室棟(15ほか)外壁等改修工事	11,609	
令和27年度	管理教室棟(15ほか)空調機改修工事	4,019	
令和28年度	普通教室棟(1ほか)外壁等改修工事	9,634	
合 計		771,682	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,276	1,320	1,344	
運用コスト	3,610	3,137	4,477	
修繕コスト	3,810	9,800	52,014	
その他	339	754	310	
合計	9,035	15,011	58,145	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	296	297	288	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	形原小学校	所在地	形原町御嶽34-2
施設コード	204	施設面積	6,253.07㎡
土地所有状況	市有地：12,407.19㎡	建設年	昭和43年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.9	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>形原町を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で16学級359人が在籍している。</p> <p>施設は昭和40年代に建設された校舎が多く老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に建て替えを行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>外壁等老朽化が著しい箇所もあり、今後長期に使用するための大規模な改修が必要である。また、特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の児童数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度	特別教室空調設置工事	23,525	
令和5年度			
令和6年度	LED照明導入工事	13,158	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度	倉庫（16）外壁等修繕 プール付属屋（18）ろ過器改修工事等 プールサイド等改修工事	29,909	
令和10年度	屋内運動場（6-1ほか）外壁等改修工事 倉庫（17）外壁等修繕	35,630	
令和11年度	教室棟（2-1ほか）大規模改造工事 トイレ・渡り棟（4ほか）外壁等改修工事 管理教室棟（5-1ほか）大規模改造工事 配膳・渡り棟・便所（3）外壁等改修工事 特別教室（10-3）外壁等改修工事	204,074	
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度	教室棟（2-1ほか）外壁・空調等改修工事	27,930	
令和20年度	屋内運動場（6-1ほか）建具改修工事	2,304	
令和21年度	トイレ・渡り棟（4ほか）外壁等修繕 管理教室棟（5-1ほか）外壁等改修工事	19,495	
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度	プール槽改修工事	5,005	
令和28年度			
合 計		361,030	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,175	2,054	1,286	
運用コスト	4,615	4,552	5,569	
修繕コスト	9,521	40,550	72,388	
その他	417	1,106	1,178	
合計	15,728	48,262	80,421	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	331	353	355	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	西浦小学校	所在地	西浦町宮地10
施設コード	205	施設面積	6,242.33㎡
土地所有状況	市有地：7,830.68㎡ 借地：11,196.00㎡	建設年	昭和28年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	3.0	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	複合化
【基本方針の説明】	
<p>西浦町を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で12学級230人の児童が在籍している。</p> <p>施設は昭和20年代から40年代に建設されており、老朽化が進んでいる。</p> <p>平成30年度に策定した西浦地区個別計画において、現在の西浦小学校敷地内に、西浦中学校、公民館の機能を集合させることとした。複合化に向けて小学校と中学校で共用する校舎の建設を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成29年度に西浦地区のワークショップを開催し、地域の公共施設について議論をしていただいた。その後、平成30年度に西浦地区個別計画が策定された。</p>	
目標使用年数	51年～74年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調機設置工事、トイレ洋式化工事を行いつつ、複合化に向けて建て替えを行う。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>建替後、計画的なメンテナンスを行い、維持管理をしていく。複合施設化することにより、幅広い世代が利用する施設となるため、これまでとは異なる視点で改修、修繕を行っていく必要がある。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物については緊急的な修繕にとどめ、建替後は予防的な改修を計画的に実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	北棟（2ほか）トイレ洋式化工事	8,100	
令和4年度	管理棟（7-11ほか）トイレ洋式化工事 屋内運動場（9-11ほか）トイレ洋式化工事 プール付属屋（10ほか）トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	30,894	
令和5年度			
令和6年度			
令和7年度	新校舎建築工事	491,776	
令和8年度	新校舎建築工事 北棟（2ほか）ほか解体工事	684,957	
令和9年度	屋内運動場（9-11ほか）、児童クラブ部分建築工事	580,305	
令和10年度	屋内運動場（9-11ほか）、児童クラブ部分建築工事	568,956	
令和11年度	プール本体改築工事	186,446	
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度	新校舎（児童クラブ部分含む） 外壁等改修工事	19,889	
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度	新校舎空調設備等改修工事 プール槽・プールサイド改修工事	18,242	
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		2,589,564	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,291	1,299	1,322	
運用コスト	12,879	12,442	13,878	
修繕コスト	6,868	21,186	51,720	
その他		318	325	
合計	21,038	35,245	67,245	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	245	245	241	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	形原北小学校	所在地	金平町屋敷田1
施設コード	206	施設面積	6,347.34㎡
土地所有状況	市有地：25,009.93㎡	建設年	昭和42年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.7	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>金平町や形原町、一色町等を通学区域とする小学校で、令和2年5月1日現在で21学級476人が在籍している。</p> <p>施設の多くは昭和40年代に建設されたもので、老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造が中止されたことをうけてのLED化事業を実施するとともに、外壁等児童の安全確保のための改修工事を行う。</p>
【中・長期的課題】
<p>将来の児童数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度	特別教室空調設置工事	29,974	
令和5年度	倉庫(11)解体工事	2,000	
令和6年度	LED照明導入工事	11,899	
令和7年度	プール付属棟(15)ろ過器取替工事 プール槽・プールサイド等改修工事	35,178	
令和8年度	管理教室棟(2-1ほか)大規模改造工事 便所棟(3-1ほか)外壁等改修工事 教室棟(5ほか)大規模改造工事 便所棟(9ほか)外壁等修繕 配膳棟(12)外壁等改修工事	265,610	
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	管理教室棟(2-1ほか)空調機改修工事	4,720	
令和12年度			
令和13年度	屋内運動場(13)大規模改造工事 倉庫(14)外壁等改修工事	122,341	
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度	管理教室棟(2-1ほか)空調機等改修工事	1,656	
令和17年度	プール付属棟(15)外壁等改修工事	8,909	
令和18年度	管理教室棟(2-1ほか)外壁等改修工事 便所棟(3-1ほか)外壁等改修工事 便所棟(9ほか)外壁等改修工事	24,720	
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度	管理教室棟(2-1ほか)空調機改修工事	11,112	
令和22年度	教室棟(5ほか)外壁等改修工事 配膳棟(12)外壁等改修工事 プール槽・プールサイド等改修工事	38,145	
令和23年度	管理教室棟(2-1ほか)空調機改修工事	1,905	
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度	管理教室棟(2-1ほか)、便所棟(3-1ほか)、便所棟(9ほか)、教室棟(5ほか)、配膳棟(12)建替工事	894,650	2カ年工事予定
合 計		1,452,819	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,295	1,951	1,314	
運用コスト	5,042	4,413	5,604	
修繕コスト	18,360	16,775	75,915	
その他	568	578	625	
合計	25,265	23,717	83,458	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	536	520	495	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	中央小学校	所在地	緑町3-49
施設コード	207	施設面積	6,409.03㎡
土地所有状況	市有地：22,432.14㎡	建設年	昭和44年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.6	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>御幸町、宝町、緑町等を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で16学級291人が在籍している。 施設の多くは昭和40年代に建設されたもので、老朽化が進んでいる。 今後は、現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	69年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>特別教室への空調設置工事やトイレ洋式化工事、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施するとともに、外壁等児童の安全確保のための改修工事を行う。</p>
【中・長期的課題】
<p>将来の児童数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度	特別教室空調設置工事	26,552	
令和5年度			
令和6年度	管理教室棟（2）大規模改造工事 特別教室棟（3-1ほか）外壁等改修工事 給食配膳棟（5）外壁等改修工事 普通教室棟（6-1ほか）外壁等改修工事 普通教室棟（9ほか）外壁等改修工事 LED照明導入工事	204,574	
令和7年度	管理教室棟（2）空調機修繕	635	
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度	倉庫（7）外壁等修繕	76,710	
令和11年度	普通教室棟（6-1ほか）空調機改修工事	3,518	
令和12年度	屋内運動場（11ほか）外壁等改修工事 普通教室棟（9ほか）電気設備改修工事 プール付属屋（10ほか）外壁等改修工事	35,519	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度	普通教室棟（6-1ほか）空調機改修工事 普通教室棟（9ほか）空調機改修工事	4,763	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度	プール付属屋（10ほか）ろ過器改修工事 プールサイド等改修工事	24,882	
令和20年度	管理教室棟（2）外壁等改修工事 特別教室棟（3-1ほか）外壁等改修工事 普通教室棟（9ほか）衛生設備改修工事	20,228	
令和21年度	給食配膳棟（5）外壁等改修工事 普通教室棟（6-1ほか）外壁等改修工事	28,397	
令和22年度	管理教室棟（2）空調機改修工事 普通教室棟（9ほか）外壁等改修工事	5,669	
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		431,447	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,121	1,215	1,194	
運用コスト	5,108	5,463	6,515	
修繕コスト	6,393	31,425	78,791	
その他	266	480	582	
合計	12,888	38,583	87,082	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	503	506	577	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	310	304	283	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	三谷東小学校	所在地	三谷町南山1-7
施設コード	208	施設面積	6,764.71㎡
土地所有状況	市有地：35,964㎡	建設年	昭和48年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.8	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>三谷町、三谷北通、豊岡町の各一部を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で17学級297人が在籍している。 施設の多くは昭和30年代、40年代に建設されたもので、老朽化が進んでいる 今後は、現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成30年度の三谷地区ワークショップにおいて、地域の公共施設の一つとして検討がなされた。 今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>外壁の劣化が著しい箇所も見受けられ、児童の安全確保のための修繕を行う必要がある。 また、特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造中止をうけて、照明のLED化事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の三谷東小学区の児童数等を考慮して、適正な校舎の規模を検討する必要がある。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	普通教室棟(13-1ほか) トイレ洋式化工事	18,190	
令和4年度	管理棟(19ほか) トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	52,489	
令和5年度	普通教室棟・配膳(5-1ほか) 外壁等改修工事 普通教室棟(13-1ほか) 外壁等改修工事 普通教室棟(14ほか) 外壁等改修工事 管理棟(19ほか) 外壁等改修工事 便所棟(4ほか) 外壁等改修工事	129,663	
令和6年度	LED照明導入工事	14,245	
令和7年度	倉庫外壁等修繕	723	
令和8年度	屋内運動場(1-2)外壁等改修工事	19,632	
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度	普通教室棟(13-1ほか)空調設備等改修工事 普通教室棟・配膳(5-1ほか)外壁等改修工事 普通教室棟(14ほか)内装等改修工事	52,839	
令和13年度			
令和14年度	プール付属棟(23)外壁改修・ろ過器取替工事 プール槽・プールサイド等改修工事	36,022	
令和15年度	管理棟(19ほか)換気設備改修工事 普通教室棟(14ほか)外壁等改修工事	18,242	
令和16年度	管理棟(19ほか)空調機改修工事	6,132	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度	普通教室棟・配膳(5-1ほか)解体工事	44,464	
令和24年度	プール付属棟(23)外壁等改修工事	7,508	
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度	屋内運動場(1-2)、普通教室棟(13-1ほか)、普通教室棟・配膳(5-1ほか)、管理棟(19ほか)、普通教室棟(14ほか)、便所棟(4ほか)、倉庫建替工事	1,145,845	
令和28年度	屋内運動場(1-2)、普通教室棟(13-1ほか)、普通教室棟・配膳(5-1ほか)、管理棟(19ほか)、普通教室棟(14ほか)、便所棟(4ほか)、倉庫建替工事	1,145,845	
合 計		2,691,839	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	2,311	1,990	2,012	
運用コスト	5,093	4,726	5,687	
修繕コスト	3,524	12,173	50,176	
その他	74	426	438	
合計	11,002	19,315	58,313	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	321	303	300	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	竹島小学校	所在地	府相町三丁目40
施設コード	209	施設面積	6,055.12㎡
土地所有状況	市有地：20,877.36㎡	建設年	昭和47年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	3.0	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>竹島町、府相町、丸山町等を通学区域とする小学校で、地域コミュニティー拠点の一つとなっている。令和2年5月1日現在で16学級352人が在籍している。 施設は昭和49年に建設されており、老朽化が進んでいる。 今後は現地において存続させることとし、児童等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に建て替えを行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成30年度の蒲郡南地区ワークショップにおいて、地域の公共施設の一つとして検討がなされた。 今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の児童数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

児童の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度	特別教室空調設置工事	33,054	
令和5年度			
令和6年度	プール専用付属屋（7）ろ過器取替工事 プールサイド等改修工事 管理教室棟（4ほか）空調機等改修工事 LED照明導入工事	40,201	
令和7年度	倉庫（8）外壁等修繕	734	
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	管理教室棟（4ほか）空調機改修工事	4,781	
令和12年度	プール槽改修工事	5,005	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度	普通・特別教室（11ほか）大規模改造工事	109,195	
令和16年度	屋内運動場（5）外壁等改修工事 下足棟（2）内装等改修工事 管理教室棟（4ほか）大規模改造工事 給食配膳棟（3）内装等改修工事	266,987	
令和17年度			
令和18年度	プール専用付属屋（7）外壁等改修工事 プール槽・プールサイド等改修工事	13,985	
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度	管理教室棟（4ほか）空調機改修工事	20,224	
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度	普通・特別教室（11ほか）外壁等改修工事	21,333	
令和26年度	管理教室棟（4ほか）外壁等改修工事 下足棟（2）外壁等改修工事 給食配膳棟（3）外壁等改修工事	27,572	
令和27年度	プール槽改修工事	5,005	
令和28年度			
合 計		548,076	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,071	1,517	1,542	
運用コスト	3,980	3,479	5,127	
修繕コスト	2,756	10,267	95,088	
その他	349	96	596	
合計	8,156	15,359	102,353	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	338	329	335	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	蒲郡中学校	所在地	新井町南111
施設コード	210	施設面積	9,382.75㎡
土地所有状況	市有地：31,655.74㎡	建設年	昭和36年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.9	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>蒲郡駅周辺から豊岡町等の東部地区までを通学区域とする中学校で、令和2年5月1日現在で17学級461人の生徒が在籍している。</p> <p>施設については、昭和40年代に建築された築後40年を経過する建物が多く、老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、生徒等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成30年度の蒲郡南地区ワークショップにおいて、地域の公共施設の一つとして検討がなされた。</p> <p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>外壁等に老朽化が見られることから、順次改修を行っていく。また、トイレ洋式化工事や照明のLED化事業、特別教室への空調設置工事を実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の生徒数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、生徒の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	管理教室棟(1-1ほか)トイレ洋式化工事	2,300	
令和4年度	管理教室棟(1-1ほか)トイレ洋式化工事 便所棟(7)トイレ洋式化工事 プール付属棟・部室棟(32-1ほか)トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	123,827	
令和5年度	倉庫(30)屋根等改修工事 LED照明導入工事	20,230	
令和6年度			
令和7年度	管理教室棟(1-1ほか)外壁等改修工事 南教室棟(12-1ほか)大規模改造工事 渡り廊下(10-1ほか)外壁等改修工事 技術教室棟(24)外壁等改修工事 便所棟(7)外壁等改修工事 管理教室棟(1-1ほか)空調改修工事	186,397	
令和8年度	管理教室棟(1-1ほか)小荷物専用昇降機改修工事 屋内運動場(18-1ほか)屋内消火栓改修工事	3,543	
令和9年度			
令和10年度	屋内運動場(18-1ほか)外壁等改修工事 プール付属棟・部室棟(32-1ほか)内装等改修工事 LED照明導入工事	80,405	
令和11年度	南教室棟(12-1ほか)空調機改修工事	3,789	
令和12年度	管理教室棟(1-1ほか)空調機改修工事	4,781	
令和13年度	武道場/剣道場(20-1ほか)内装等改修工事	11,910	
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度	南教室棟(12-1ほか)空調機改修工事	635	
令和17年度	管理教室棟(1-1ほか)空調機等改修工事	635	
令和18年度			
令和19年度	南教室棟(12-1ほか)外壁等改修工事	15,556	
令和20年度	プール付属棟・部室棟(32-1ほか)外壁等改修工事	2,030	
令和21年度	南教室棟(12-1ほか)空調機改修工事 技術教室棟(24)建替工事 弓道場(27)建替工事	197,313	
令和22年度	管理教室棟(1-1ほか)建替工事 倉庫(29)建替工事 サブグラウンド倉庫・トイレ外壁等修繕	1,066,074	
令和23年度	屋内運動場(18-1ほか)建替工事 便所棟(7)建替工事 倉庫(30)建替工事	823,112	
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		2,542,537	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,432	2,146	1,623	
運用コスト	5,938	5,776	6,701	
修繕コスト	18,400	4,516	52,045	
その他	582	576	488	
合計	26,352	13,014	60,857	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	482	517	492	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	三谷中学校	所在地	三谷町原山1-40
施設コード	211	施設面積	8,032.44㎡
土地所有状況	市有地：13,614.47㎡ 借地：24,600㎡	建設年	昭和48年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	3.2	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>三谷町、三谷北通と豊岡町の一部を通学区域とする中学校で、令和2年5月1日現在で11学級302人の生徒が在籍している。</p> <p>昭和48年4月に、現在の三谷東小学校の場所から移転をしており、ほとんどの建物は当時建設されたもので、建築後40年が経過し老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、生徒等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成30年度の三谷地区ワークショップにおいて、地域の公共施設の一つとして検討がなされた。</p> <p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	70年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>外壁の劣化が目立つ施設が多くあり、生徒の安全確保のため修繕が必要となっている。また、特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造中止をうけて照明のLED化事業を実施していく。</p>
【中・長期的課題】
<p>将来の生徒数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、生徒の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで児童の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額(千円)	備考
令和3年度			
令和4年度	体育館・武道場棟(6-1ほか)トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	51,034	
令和5年度	LED照明導入工事	34,447	
令和6年度			
令和7年度	技術教室棟(5-1)外壁等改修工事 管理教室棟(4ほか)大規模改修工事 部室棟(10)外壁等改修工事 普通教室棟(3-1ほか)外壁等改修工事	347,498	
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度	管理教室棟(4ほか)空調機改修工事 体育館・武道場棟(6-1ほか)外壁等改修工事 プール槽・プールサイド等改修工事	61,753	
令和11年度	普通教室棟(3-1ほか)空調機改修工事	2,256	
令和12年度			
令和13年度	普通教室棟(3-1ほか)電気設備等改修工事 倉庫(1)外壁等修繕	24,874	
令和14年度			
令和15年度	技術教室棟(5-1)衛生設備等改修工事 管理教室棟(4ほか)外壁等改修工事 体育館・武道場棟(6-1ほか)内部改修工事 部室棟(10)外壁改修工事	52,878	
令和16年度	プール付属棟(7-1)外壁等改修工事	2,124	
令和17年度	普通教室棟(3-1ほか)外壁等改修工事 管理教室棟(4ほか)空調機改修工事	18,229	
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度	簡易建物(倉庫)建替	451	
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		595,544	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,239	1,518	1,840	
運用コスト	8,858	8,346	9,952	
修繕コスト	3,934	41,549	91,805	
その他	843	1,166	402	
合計	14,874	52,579	103,999	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	291	294	303	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	塩津中学校	所在地	竹谷町上ノ山2
施設コード	212	施設面積	7,010.14㎡
土地所有状況	市有地：38,569.4㎡ 借地：38,340㎡	建設年	昭和37年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.6	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>竹谷町、西迫町、柏原町等を通学区域とする中学校で、令和2年5月1日現在で12学級266人の生徒が在籍している。 施設は昭和30年代、40年代に建築された校舎が多く、老朽化が進んでいる。 平成30年度に策定された塩津地区個別計画に基づき、現地において適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成29年度に塩津地区においてワークショップを開催し、地域の公共施設について議論をしていただいた。平成30年度に塩津地区個別計画が策定され、現在地において適正規模に改築する方向性が示された。</p>	
目標使用年数	60年～71年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>外壁の老朽化が激しい箇所があり、生徒の安全確保のためにも改修を行う必要がある。また、照明のLED化事業、特別教室への空調設置工事を実施していく。</p>
【中・長期的課題】
<p>将来の生徒数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、生徒の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで生徒の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	プール管理棟（25）トイレ洋式化工事	781	
令和4年度	特別教室空調設置工事	49,488	
令和5年度		36,620	
令和6年度	プール管理棟（25）外壁等改修・プールろ過器改修工事 プール槽・プールサイド等改修工事	82,190	
令和7年度	管理教室棟（1-1ほか）外壁等改修工事 教室棟・特別教室棟（27ほか）外壁等改修工事 特別教室棟（10）外壁等改修工事 特別教室棟（10）衛生設備等改修工事	93,266	
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度	教室棟・特別教室棟（27ほか）空調機改修工事	2,526	
令和13年度	体育館（22）外壁等改修工事	38,317	
令和14年度	管理教室棟（1-1ほか）、 簡易建物（9）建替工事	488,190	
令和15年度	教室棟・特別教室棟（27ほか）建替工事	602,602	
令和16年度	武道場柔剣道場棟（24）外壁等改修工事	13,470	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度	特別教室棟（10）内装改修工事 倉庫（11）建替工事	3,916	
令和20年度	倉庫（12）建替工事	14,645	
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度	部室棟部室（20）建替工事	44,273	
令和25年度	管理教室棟（1-1ほか）外壁等改修工事 特別教室棟（10）建替、プール管理棟（25）、武道場柔剣道場棟（24）建替工事	461,645	
令和26年度	教室棟・特別教室棟（27ほか）外壁等改修工事 体育館（22）建替工事 プール改築工事	1,025,686	
令和27年度			
令和28年度			
合 計		2,957,615	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	2,191	1,854	1,894	
運用コスト	4,060	3,550	5,057	
修繕コスト	166,713	16,716	50,711	
その他	887	416	596	
合計	173,851	22,536	58,258	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	260	257	268	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	大塚中学校	所在地	大塚町南向山15-3
施設コード	213	施設面積	7,442.85㎡
土地所有状況	市有地：19,552.31㎡	建設年	昭和32年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	3.0	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>大塚町、相楽町、海陽町を通学区域とする中学校で、令和2年5月1日現在で8学級143人の生徒が在籍している。</p> <p>施設については、昭和30年代に建築された校舎もあり老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、生徒等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>特別教室への空調設置工事やトイレ洋式化工事、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施するとともに、外壁等生徒の安全確保のための改修工事を行う。</p>
【中・長期的課題】
<p>将来の生徒数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、生徒の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで生徒の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	普通特別教室棟(1ほか) 屋内消火栓修繕 下足便所棟(15) トイレ洋式化工事 管理棟(12-1ほか) トイレ洋式化工事	25,495	
令和4年度	体育館(20-1ほか) トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	76,782	
令和5年度	技術教室棟(13)外壁等改修工事 普通・特別教室棟(1ほか) 外壁等改修工事 管理棟(12-1ほか) 外壁等改修工事 体育館(20-1ほか) 衛生設備等改修工事 便所棟(5) 外壁等改修工事 LED照明導入工事	147,894	
令和6年度	体育館(20-1ほか) プールろ過器更新工事 プール槽・プールサイド等改修工事	36,022	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	普通特別教室棟(1ほか) 空調機改修工事 管理棟(12-1ほか)空調機改修工事	4,512	
令和12年度	管理棟(12-1ほか)空調機改修工事	953	
令和13年度	下足便所棟(15) 外壁等改修工事等	5,523	
令和14年度			
令和15年度	体育館(20-1ほか)大規模改造工事 倉庫(21) 外壁等改修工事	240,320	
令和16年度	管理棟(12-1ほか)空調機改修工事	3,701	
令和17年度			
令和18年度	管理棟(12-1ほか)外壁等改修工事	58,302	
令和19年度	普通特別教室棟(1ほか)、便所棟(5) 建替工事	477,517	
令和20年度			
令和21年度	管理棟(12-1ほか)空調機改修工事 プール槽・プールサイド等改修工事	27,617	
令和22年度			
令和23年度	下足便所棟(15)外壁等改修工事 倉庫(18) 建替工事	19,345	
令和24年度			
令和25年度	体育館(20-1ほか) 衛生設備等改修工事	3,011	
令和26年度			
令和27年度	管理棟(12-1ほか) 空調機改修工事	3,647	
令和28年度	管理棟(12-1ほか) 外壁等改修工事	9,494	
合 計		1,140,135	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,241	1,453	1,330	
運用コスト	3,802	3,613	5,020	
修繕コスト	6,194	4,506	50,829	
その他	1,212	1,145	216	
合計	12,449	10,717	57,395	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	151	147	137	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	形原中学校	所在地	形原町佃20-1
施設コード	214	施設面積	8,716.19㎡
土地所有状況	市有地：27,294.97㎡	建設年	昭和45年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階ほか	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.7	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>形原町、金平町、一色町を通学区域とする中学校で、令和2年5月1日時点で16学級、442人の生徒が在籍している。</p> <p>施設については、昭和40年代、50年代に建設された校舎と平成20年代に建設された校舎と混在しており、老朽化している建物もある。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、生徒等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～77年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施する。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の生徒数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、生徒の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで生徒の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	屋内運動場・技術教室棟（19-11ほか）大規模改修工事	230,000	
令和4年度	管理教室棟（25）トイレ洋式化工事 部室棟（26）トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	73,535	
令和5年度	LED照明導入工事	16,789	
令和6年度	管理教室棟（25）空調設備等改修工事 弓道場（24ほか）外壁等修繕	9,847	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	管理教室棟（25）外壁等改修工事 普通・特別教室棟（13-11ほか）外壁等改修工事 プール付属屋（22ほか）ろ過器改修工事 プールサイド等改修工事	170,068	
令和12年度	便所棟・配膳（16）外壁等改修工事 部室棟（26）外壁等改修工事	13,227	
令和13年度	屋内運動場・技術教室棟（19-11ほか）外壁等改修工事	18,525	
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度	普通・特別教室棟（13-11ほか）空調機改修工事	635	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度	倉庫（21）屋根等改修工事	2,736	
令和21年度	管理教室棟（25）空調機等改修工事 普通・特別教室棟（13-11ほか）外壁等改修工事 プール付属屋（22ほか）外壁等改修工事	100,124	
令和22年度	便所棟・配膳（16）衛生設備等改修工事	2,716	
令和23年度			
令和24年度	屋内運動場・技術教室棟（19-11ほか）外壁等改修工事	63,176	
令和25年度			
令和26年度	弓道場（24ほか）外壁等改修工事 プール槽・プールサイド等改修工事	26,989	
令和27年度	普通・特別教室棟（13-11ほか） 便所棟・配膳（16）建替工事	892,843	
令和28年度			
合 計		1,621,210	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,801	1,864	1,846	
運用コスト	5,402	5,311	6,416	
修繕コスト	17,732	6,422	97,460	
その他	902	588	216	
合計	25,837	14,185	105,938	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	491	474	450	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	西浦中学校	所在地	西浦町原山1-24
施設コード	215	施設面積	7,003.93㎡
土地所有状況	市有地：11,934.96㎡ 借地：19,609㎡	建設年	昭和38年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	3.2	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	複合化
【基本方針の説明】	
<p>西浦町を通学区域とする中学校で、令和2年5月1日時点で7学級、114人の生徒が在籍している。</p> <p>施設は昭和30年代、昭和60年代に建設されたものが多く、老朽化が進んでいる。</p> <p>平成30年度に策定した西浦地区個別計画において、現在の西浦小学校敷地内に、西浦中学校、公民館の機能を集合させることとした。複合化に向けて小学校と中学校で共用する校舎の建設を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成29年度に西浦地区のワークショップを開催し、地域の公共施設について議論をしていただいた。その後、平成30年度に西浦地区個別計画が策定され、西浦小学校敷地内へ集合する方向性が示された。</p>	
目標使用年数	54年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調機設置工事、トイレ洋式化工事を行いつつ、複合化に向けて建て替えを行う。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>建替後、計画的なメンテナンスを行い、維持管理をしていく。複合施設化することにより、幅広い世代が利用する施設となるため、これまでとは異なる視点で改修、修繕を行っていく必要がある。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物については緊急的な修繕にとどめ、建替後は予防的な改修を計画的に実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	管理教室棟(2-1ほか)トイレ洋式化工事 プール付属棟(8)内装修繕	5,588	
令和4年度	体育館及び技術教室棟(13-1ほか)トイレ洋式化工事 特別教室空調設置工事	49,043	
令和5年度			
令和6年度			
令和7年度	管理教室棟(2-1ほか)、中央棟(5)、体育館及び技術教室棟(13-1ほか)、部室棟(14)、プール付属棟(8)、倉庫(11)、倉庫(9)建替工事 プール改築工事	644,197	
令和8年度	管理教室棟(2-1ほか)、中央棟(5)、体育館及び技術教室棟(13-1ほか)、部室棟(14)、プール付属棟(8)、倉庫(11)、倉庫(9)建替工事 プール改築工事	644,197	
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度	新校舎外壁等改修工事	19,783	
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度	新校舎空調機改修工事	2,911	
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		1,365,718	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,451	1,481	1,874	
運用コスト	15,187	14,917	16,157	
修繕コスト	6,412	10,588	50,237	
その他	928	512	229	
合計	23,978	27,498	68,497	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	95	101	99	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	教育委員会庶務課
------	----------

1. 施設の概要

施設名称	中部中学校	所在地	水竹町下川原11-1
施設コード	216	施設面積	7,640.4㎡
土地所有状況	市有地：24,345.01㎡	建設年	昭和53年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・4階	耐震化状況	耐震補強済
避難所指定の有無	有	管理者	市管理
施設老朽化度	2.9	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>御幸町、旭町等、市中央部から市北部までを通学区域とする中学校で、令和2年3月1日時点で15学級、375人が在籍している。</p> <p>施設については昭和53年に建設されており、市内の学校としては比較的新しいが、築40年が経過をしており、老朽化が進んでいる。</p> <p>今後は、現地において存続させることとし、生徒等利用者の安全確保のための改修を計画的に実施し、老朽化した校舎から順次適正規模に改築を行っていく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>今回の計画は校舎の老朽化状況や他校との調整を行いながら方針を策定したが、「蒲郡市小中学校規模適正化方針」を踏まえ、地区個別計画の策定に合わせて、施設管理方針について再検討を行う。</p>	
目標使用年数	60年～80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>特別教室への空調設置工事や、蛍光灯の製造が中止されたことをうけての、LED化事業を実施する。生徒の安全確保のため、外壁改修等を順次行っていく必要がある。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>将来の生徒数の推移等を考慮し、適正な規模への改築計画を作成していく。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

外壁等、生徒の安全確保のための改修工事を計画的に実施し、建替まで生徒の安全確保を優先に修繕を行っていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額(千円)	備考
令和3年度	管理教室棟(4-1ほか)屋上改修工事	11,000	
令和4年度	特別教室空調設置工事	53,733	
令和5年度	管理教室棟(4-1ほか)小荷物専用昇降機改修工事 プール槽等改修工事	45,502	
令和6年度			
令和7年度			
令和8年度	管理教室棟(4-1ほか)大規模改造工事 普通教室棟(1ほか)大規模改造工事	402,251	
令和9年度	管理教室棟(4-1ほか)空調機改修工事	1,270	
令和10年度	屋内運動場・武道場(8ほか)大規模改造工事	93,485	
令和11年度	プールサイド改修工事	6,421	
令和12年度	管理教室棟(4-1ほか)空調機改修工事 普通教室棟(1ほか)空調機改修工事 射場(15ほか)外壁等改修工事	10,630	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度	管理教室棟(4-1ほか)空調機改修工事	4,917	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度	普通教室棟(1ほか)外壁等改修工事	36,147	
令和20年度	プール槽等改修工事	10,010	
令和21年度	管理教室棟(4-1ほか)外壁等改修工事 技術教室棟(5ほか)大規模改造工事 屋内運動場・武道場(8ほか)外壁等改修工事 プール付属屋(10-1ほか)外壁等改修工事 部室棟(3)外壁等改修工事	124,621	
令和22年度	管理教室棟(4-1ほか)空調機改修工事 普通教室棟(1ほか)空調機改修工事 射場(15ほか)外壁等修繕	21,519	
令和23年度	管理教室棟(4-1ほか)空調機改修工事	4,862	
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度	屋内運動場・武道場(8ほか)電気設備改修工事 プール付属屋(10-1ほか)ろ過器改修工事 プールサイド改修工事	26,496	
令和27年度			
令和28年度			
合 計		852,864	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,793	1,305	1,810	
運用コスト	5,084	4,678	6,327	
修繕コスト	2,944	4,360	97,358	
その他	703	370	617	
合計	10,524	10,713	106,112	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	90	93	82	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	337	334	370	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	看護専門学校
------	--------

1. 施設の概要

施設名称	看護専門学校	所在地	五井町高立田3
施設コード	66	施設面積	4,417.56㎡
土地所有状況	市有地：3,186.87㎡ 借地：1,668㎡	建設年	平成10年
構造・階数	校舎：鉄筋コンクリート造・5階 体育館：鉄筋コンクリート造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	市管理
施設老朽化度	2.3	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>持続的に看護師養成を行い地域医療に貢献している。設置以来20年余りが経過するが、養成した看護師の過半数が地域の医療機関に就職している。長期間の利用を目標とする。新耐震基準を満たしており、設備更新などの修繕を計画的に行うことで、長期にわたって維持していく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p></p>	
目標使用年数	80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>築後20年経過と施設としては比較的新しい施設のため、躯体は問題ないが、特に空調等設備の修繕及び保守を中心に維持する。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>特に空調等設備の更新を視野に入れた保守を行う。また学生のニーズに対応する機能向上を計画的に行う。</p>	

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

築後の経過年数も比較的新しいことから、主体構造は問題なく、設備等を中心に適切に保守管理を行っていく。加えて学生のニーズに対応すべく、新たな魅力を加える機能向上も計画的に行う。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	校舎・体育館改修工事	53,000	空調設備
令和4年度	校舎改修工事	11,000	衛生設備
令和5年度	校舎・体育館修繕工事	29,962	外壁等
令和6年度			
令和7年度	体育館修繕工事	12,443	電気設備
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度	校舎・体育館修繕工事	44,339	衛生設備・内部建具等
令和11年度	体育館修繕工事	2,929	空調設備
令和12年度			
令和13年度	校舎修繕工事	8,994	空調設備
令和14年度	校舎修繕工事	8,994	空調設備
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度	校舎改修工事	417,736	電気設備等
令和21年度	体育館改修工事	49,436	内部建具等
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度	校舎修繕工事	76,088	空調設備・衛生設備
令和25年度	校舎修繕工事	74,592	空調設備
令和26年度	校舎修繕工事	4,456	搬送設備
令和27年度			
令和28年度			
合 計		793,969	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	7,028	7,179	7,297	
運用コスト	6,674	6,912	8,331	
修繕コスト	688	1,464	2,445	
その他	100	100	103	
合計	14,490	15,655	18,176	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	20,223	20,704	21,004	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	109	109	113	5/1生徒数

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	学校給食課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	学校給食センター	所在地	三谷町水神町通12-1
施設コード	218	施設面積	3,692.1㎡
土地所有状況	市有地：9,874.84㎡	建設年	平成16年
構造・階数	鉄骨造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	市管理
施設老朽化度	1.9	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>学校給食を提供することは学校給食法に定められているため、学校給食を調理する施設は必要である。施設の形態は2種類あり、ひとつは各学校内に設置、もうひとつは共同調理施設を設置し各学校へ提供するものがある。現在は共同調理場方式となっていて各学校に調理施設がないことから、全校に調理施設を新たに設置することは現実的ではなく、共同調理場方式を継続していく必要がある。このため、計画的に施設の改修や設備機器の更新を行い、適切に維持していく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>平成29年3月策定の公共施設マネジメント実施計画において、長期にわたって利用できるよう適切に維持していく、とされた。</p>	
目標使用年数	40年

3. 管理に関する課題

<p>施設が開設して15年を経過しており、調理機器などが耐用年数を迎えているものがあるため、機器の計画的な更新が必要である。</p>
【中・長期的課題】
<p>少子化のため、調理すべき食数が減少していくことが予想され、施設全体の建て替え時には、調理機器の適正な規模を見直す必要がある。また、アレルギー対応について、現在は卵のみ対応食を調理しているが、小麦や乳製品などのアレルゲンに対しても対応できるよう検討する必要がある。</p>

学校教育施設

4. 維持・管理実施方針

当施設は平成16年に建設されたもので、耐震基準を満たし、良好な状態が保たれていることから、今後も保守を適切に行い長期で利用していく。ただし、施設の稼働形態などから施設の更新時期は40年程度とする。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	調理等機器更新	61,124	食缶洗浄機
令和4年度	調理等機器更新	24,000	真空冷却機
令和5年度	調理等機器更新	76,653	食器洗浄機
令和6年度	給食センター補修工事	101,876	築後20年
令和7年度	調理等機器更新	72,018	食器洗浄機
令和8年度	調理等機器更新	34,233	コンテナ洗浄機
令和9年度	調理等機器更新	38,935	コンテナ洗浄機
令和10年度	調理等機器修繕	8,579	
令和11年度	排水処理施設修繕	8,549	
令和12年度	調理等機器更新	67,288	SVロースター
令和13年度	ボイラー設備更新	46,383	
令和14年度	蒸気配管更新	22,796	
令和15年度	調理等機器更新	27,339	フライヤー
令和16年度	施設設備改修	170,686	空調、衛生、エレベーター等
令和17年度	特殊設備更新	17,608	生ごみ処理施設
令和18年度	調理等機器更新	56,217	食缶洗浄機
令和19年度	調理等機器更新	35,234	真空冷却機
令和20年度	調理等機器更新	68,866	食器洗浄機
令和21年度	調理等機器更新	69,218	食器洗浄機
令和22年度	調理等機器修繕	7,439	
令和23年度	調理等機器修繕	13,167	
令和24年度	調理等機器修繕	12,526	
令和25年度	調理等機器修繕	16,873	
令和26年度	ボイラー設備更新	39,430	
令和27年度	調理等機器修繕	13,039	
令和28年度	調理等機器修繕	13,477	
合 計		1,123,553	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	14,802	14,935	15,364	
運用コスト	54,557	65,729	64,412	
修繕コスト	17,784	20,316	12,459	
その他	403	324	360	
合計	87,546	101,304	92,595	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	6	6	7	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数				